

第 23 章 浄禅寺跡遺跡の調査

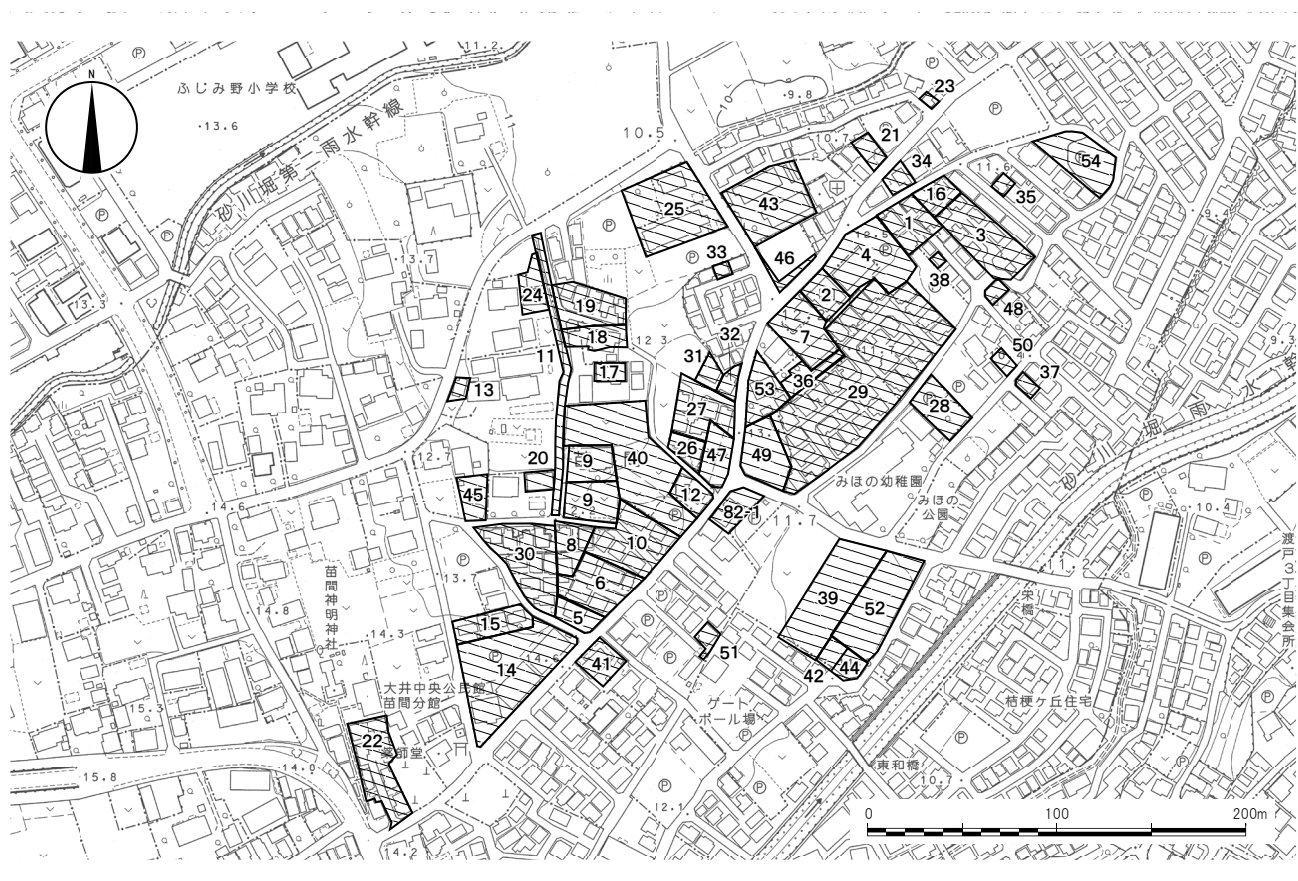
I 遺跡の立地と環境

浄禅寺跡遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の東約 600m、浄禅寺川の湧水地南側から右岸の台地上に位置する。標高 12 ～ 14m で現谷底との比高差は 2m を測る。浄禅寺川はさかい川と砂川堀の間を東流し、さかい川に合流する。さかい川はやがて砂川堀に合流して新河岸川へと注ぐ。

周辺の遺跡は北西に神明後遺跡、北側に苗間東久保遺跡が隣接する。本遺跡は 1989 年に苗間東久保遺跡の一部を、浄禅寺川を境に分割して登録した。

遺跡周辺は市街化が進み、残された畑地も周辺の区画整理の影響で開発が増加している。

2020 年 4 月現在、55 地点で試掘調査及び発掘調査を行い、縄文時代早期の炉穴多数、前期住居跡 1 軒、中期住居跡 4 軒、中・近世の薬研状の堀や遺跡名の由来である浄禅寺墓域から土壇墓 157 基、一字一石経約 76,000 点が出土している。浄禅寺は江戸時代に建立されたが、幕末に焼失して以来再建されていない。



第 134 図 浄禅寺跡遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第 67 表 浄禅寺跡遺跡調査一覧表

地区地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 ()は試掘	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
1	苗間字東久保 579-2～8	(1979.4.3～21)	605		共同住宅	炉穴、土坑、縄文土器等	旧苗間東久保 1 地点	東部 I
2	苗間字東久保 573-3	(1982.4.1～3)	396		共同住宅	遺構なし、縄文土器	旧苗間東久保 7 地点	東部 III
82-1	苗間字神明前 568-7～9	(1982.4.2～9)	360		共同住宅	遺構遺物なし	旧苗間東久保 8 地点	東部 IV
3	苗間字東久保 581	1984.7.20・21	320		共同住宅	遺構なし、縄文土器	旧苗間東久保 12 地点	未報告
4	苗間字神明後 346-1	1989.11.15～25	150		開発予定地	炉穴、土坑、ピット、縄文土器		東部 X
5	苗間 374-9	1991.8.28～9.3	100		個人住宅	根切り溝、縄文土器		町内 I
6	苗間 358-1	1991.9.21～24	826		個人住宅	遺構なし、縄文土器		町内 I
7	苗間字東久保 573-4	(1992.7.8～17) 1992.10.28～11.24	831		共同住宅	炉穴、ピット、堀跡、井戸、縄文土器		大調 5・町内 II
8	苗間 357-1	(1994.9.20～27)	615		宅地分譲	落とし穴、溝、縄文土器等		町内 IV
9	苗間 353	(1994.10.18) 2007.5.22～24	1,266	70	農地改良 (個人住宅)	焼土、土坑、溝、縄文土器等		町内 IV、市内 4
10	苗間 356-1	1994.10.31～11.2	999		宅地分譲	土坑墓、溝、一字一石経等		大調 12
11	苗間 352-1 他	(1995.1.9～2.3)	572		道路	湧水口、焼土、陶磁器等		町内 IV
12	苗間 35-95	1995.9.25～10.21	140		個人住宅	屋外炉、遺構外土器集中、ピット、溝、縄文土器等		町内 V
13	苗間 314-2	(1996.1.8～29)	101		個人住宅	土坑、ピット、溝、井戸、縄文土器等		町内 V
14	苗間 360-1、362-2	(1996.6.3～12) 1996.6.18～7.11	2,178		個人住宅	礫群、落とし穴、ピット、溝、縄文土器等		町内 VI
15	苗間 362-4・5	(1996.6.3～12) 1996.7.12～8.2	494		分譲住宅	炉穴、土器		町内 VI
16	苗間 579-1	1997.11.10～12.19	291		個人住宅	縄文時代住居跡 1、炉穴、土坑、ピット、溝、縄文土器		町内 VII
17	苗間 345-2・10	(1998.9.29～10.2)	877		個人住宅	遺構なし、縄文土器		町内 VIII
18	苗間 345-3・4	(1999.5.26～6.24) 1999.6.26～8.3	599	303	個人住宅	炉穴、集石土坑、土坑、ピット、溝、縄文土器等		町内 IX
19	苗間字神明後 345-15・16	(1999.8.18～27) 1999.8.28～9.14	703	703	分譲住宅	掘立柱建物跡 6、炉穴、焼土、集石土坑、土坑、溝、井戸、縄文土器等		大調 15、町内 IX
20	苗間字神明後 351-1	(2001.10.26～29)	223	(17.6)	倉庫	遺構なし、陶磁器		町内 XI
21	苗間字東久保 591-3、592-7	(2001.11.19・20)	182	(12)	個人住宅	溝、遺物なし		町内 XI
22	苗間 373-5・8、377-5・3・4	(2002.4.23～5.14)	935		分譲住宅	土坑、ピット、溝、遺物なし		町内 XII
23	苗間 592-1	(2003.4.28)	100		個人住宅	ピット、溝、遺物なし		町内 XII
24	苗間字神明後 346-1・2 の一部	(2004.8.30・31)	391		個人住宅	遺構遺物なし		町内 XII
25	苗間字神明後 339-1・2 の各一部	(2004.9.22～10.12)	721		共同住宅	ピット、遺物なし		町内 XII
	苗間神明後 338-8、339-2	(2012.6.27)	844.8	(15)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
26	苗間字神明後 354-2 の一部 354-23・24	(2005.3.3～8) 2007.4.17～28、6.7～15	226	(216)	分譲住宅	炉穴、土坑、ピット、溝、縄文土器		町内 XII、市内 3
27	苗間字神明後 354-2	(2005.12.1～2006.1.22) 2006.1.23～2.22	696	224	道路及び分譲住宅	縄文時代住居跡 1、炉穴、屋外埋塞、土坑、ピット、溝、縄文土器等		市内 2
28	苗間字東久保 719-7、720-1	(2007.1.23)	2,478	(22)	園舎改築	溝、遺物なし		市内 3
29	苗間 570-1・2、571-1・2、575	(2007.8.7～9.21) 2007.9.25～11.6	4,920	(1,251) 818	分譲住宅	中近世掘立柱建物跡 3、土坑、ピット、堀跡、溝、井戸、地下式坑、縄文土器等		市内 4
30	苗間 359-1	(2007.9.14～10.9) 2007.10.9～11.2	1,298	(414) 100	分譲住宅	茶毘跡、木炭窯、落とし穴、土坑、ピット、溝、陶磁器等		市内 4
31	苗間字神明後 342-14 の一部	(2008.2.19) 2008.2.19～3.5	171	(109) 109	個人住宅	縄文時代住居跡 1、炉穴、土坑、ピット、縄文土器等		市内 4
32	苗間字神明後 340-17、342-10・15	(2007.2.25～3.4)	188	(40)	個人住宅	堀跡、ピット、縄文土器		市内 4
33	苗間字神明後 340-21	(2010.8.6) 2010.10.22	76	(1.2)	個人住宅	土坑、縄文土器		市内 10
34	苗間字東久保 586-7、587-2 の一部	(2012.8.24)	160	(48)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
35	苗間字東久保 582-8	(2012.4.4)	80	(16)	個人住宅	ピット、縄文土器		市内 15
36	苗間字東久保 573-5 の一部	(2012.8.6～9) 2012.9.5～12	400	(90) 96	宅地造成 (個人住宅)	土坑、ピット、堀跡、溝、縄文土器		市内 15
37	苗間字東久保 727-17	(2012.11.21)	100.52	(9)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 15
38	苗間東久保 578-11	(2013.5.13・14)	53.42	(15.9)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 18

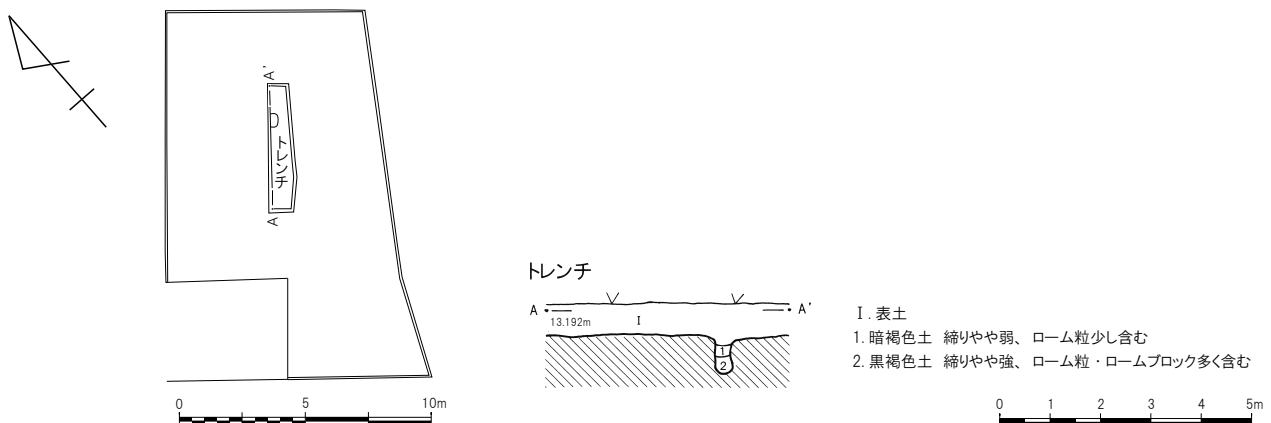
地区地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	開発面積 (㎡)	調査面積 ()は試掘	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
39	苗間字神明前 565-1	(2013.6.25 ~ 7.3)	1,709	(564)	分譲住宅	溝、遺物なし		市内 18
40	苗間字神明後 355-1・2・12	(2015.8.19 ~ 9.30) 2015.10.1 ~ 11.9	2,308.06	(619) 456	分譲住宅	縄文時代住居跡 1、集石土坑、土坑、ビット、溝、井戸、地下式坑、縄文土器		市内 19・22
41	苗間字神明前 509-1・5	(2015.12.21)	349.73	(85.4)	分譲住宅	土坑、ビット、縄文土器		市内 22
42	苗間字神明前 564-3の一部	(2016.4.8)	132.35	(38.55)	分譲住宅	土坑、遺物なし		市内 24
43	苗間字 589-1	(2016.6.20 ~ 24)	1,402	(165.67)	公園	遺構なし、土器		市内 24
44	苗間字神明前 564-5	(2016.7.1 ~ 4)	124.05	(30.64)	分譲住宅	溝、遺物なし		市内 24
45	苗間字神明後 349-3、350-4	(2016.8.18・19)	310	(19.44)	個人住宅	ビット、縄文土器等		市内 24
46	苗間 588-10	(2017.2.6)	108	(70)	道路拡幅	遺構なし、縄文土器		市内 24
47	苗間字神明後 354-1	(2017.4.21 ~ 24) 2017.4.25 ~ 5.2	401	(115.05) 104.7	個人住宅	炉穴、土坑、ビット、縄文土器		市内 24
48	苗間字東久保 717-3	(2017.5.15)	103	(7)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
49	苗間字東久保 569-1	(2017.5.22・23)	798	(252.8)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
50	苗間字東久保 717-12	(2017.7.10)	132	(23.55)	個人住宅	遺構なし、陶器		市内 24
51	苗間字神明前 510-12・13	(2018.4.26)	112.58	(5.1)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 25
52	苗間字神明前 564-1	(2019.2.12・13)	1,186	(233.61)	老人ホーム・デイサービス	ビット、遺物なし		市内 25
53	苗間字東久保 572-2	(2019.7.30・31)	515	(28.71)	分譲住宅	遺構、遺物なし		市内 25
54	苗間 584	(2019.10.16 ~ 21)	800.09	(140.13)	分譲住宅	土坑、縄文土器		市内 25

II 浄禅寺跡遺跡第 51 地点

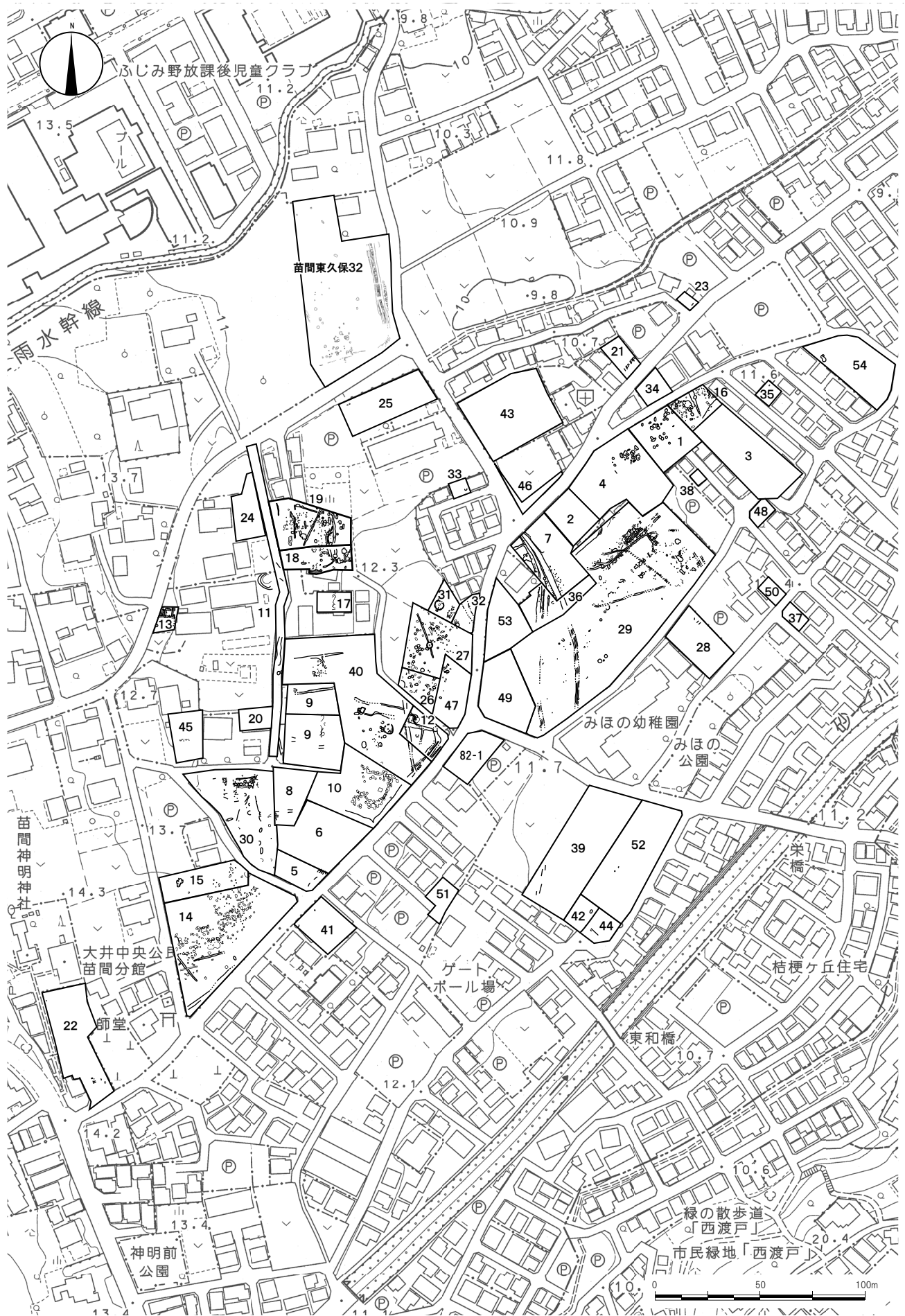
(1) 調査の概要

調査は建売住宅建設に伴うもので、原因者より 2018 年 4 月 6 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2018 年 4 月 26 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅 1m のトレンチ 1 本を設定し、人力による表土除去、表面精査を行った。調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。



第 135 図 浄禅寺跡遺跡第 51 地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)



第136図 浄禅寺跡遺跡遺構分布図 (1/2,500)

V 浄禅寺跡遺跡第 54 地点

(1) 調査の概要

調査は建売住宅建設に伴うもので、原因者より 2019 年 9 月 27 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の北西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2019 年 10 月 16 日～21 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅 1.5 ～ 2m のトレンチ 8 本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 30 ～ 80 cm である。

調査の結果、縄文時代の土坑 1 基を確認した。周囲に遺構が広がらないため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

①土坑

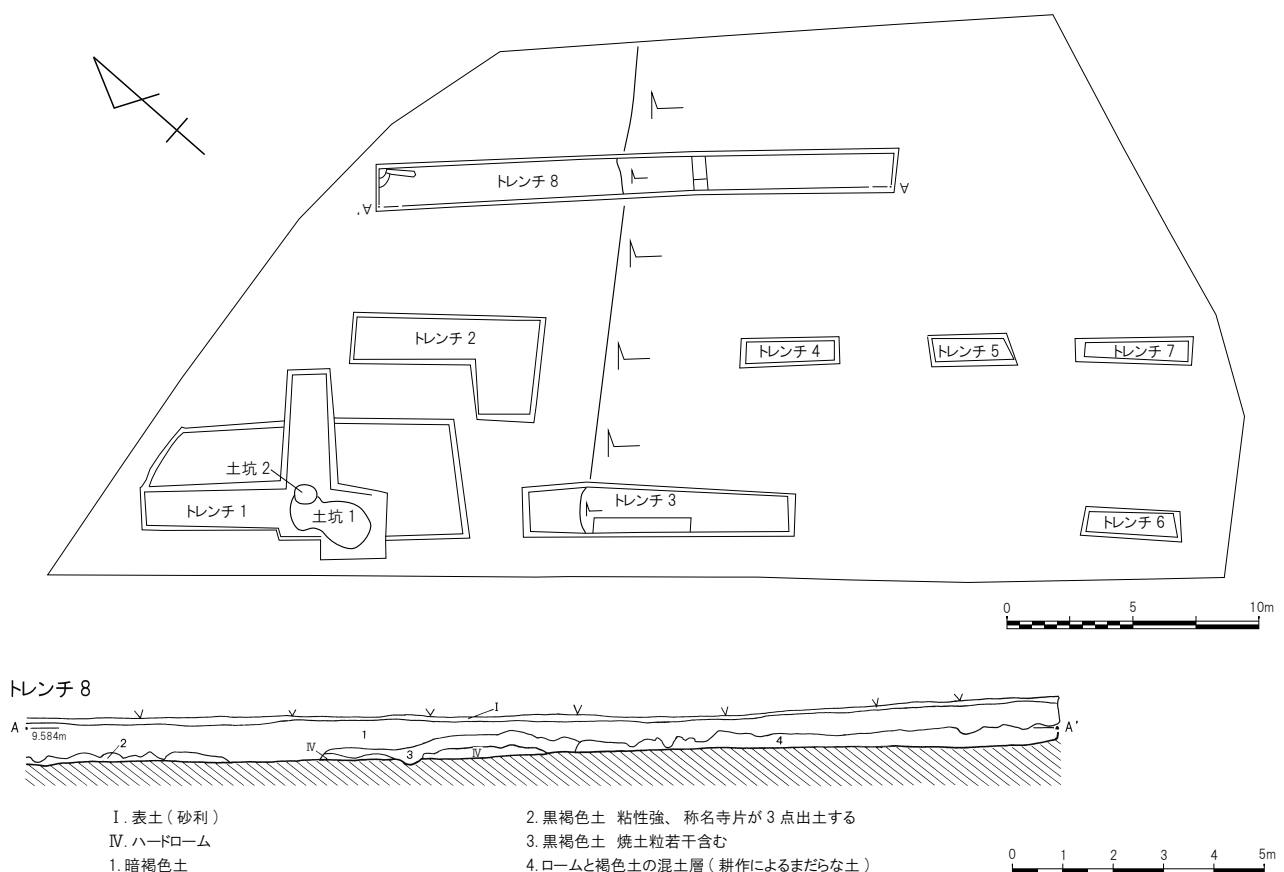
土坑 2 基はいずれも調査区北西部、トレンチ 1 で確認した。土坑 1 の北側の一部分を土坑 1 が切る。

【土坑 1】平面形態は不正形を呈する。遺構の規模は、確認面径 322 × 170 cm、底径 155 × 97 cm、深さは最も深いところで 107.3 cm を測る。南側は掘り込みも浅く平坦であるが、北側は一段深くなる。さらに北側の立ち上がりは袋状を呈する。覆土中より縄文土器片が出土している。

【土坑 2】平面形態は不明だが、円形または楕円形を呈していたものと考えられる。確認面径 93 × (73) cm、底径 80 × (22) cm、深さ 18 cm を測る。遺構に伴う遺物はない。

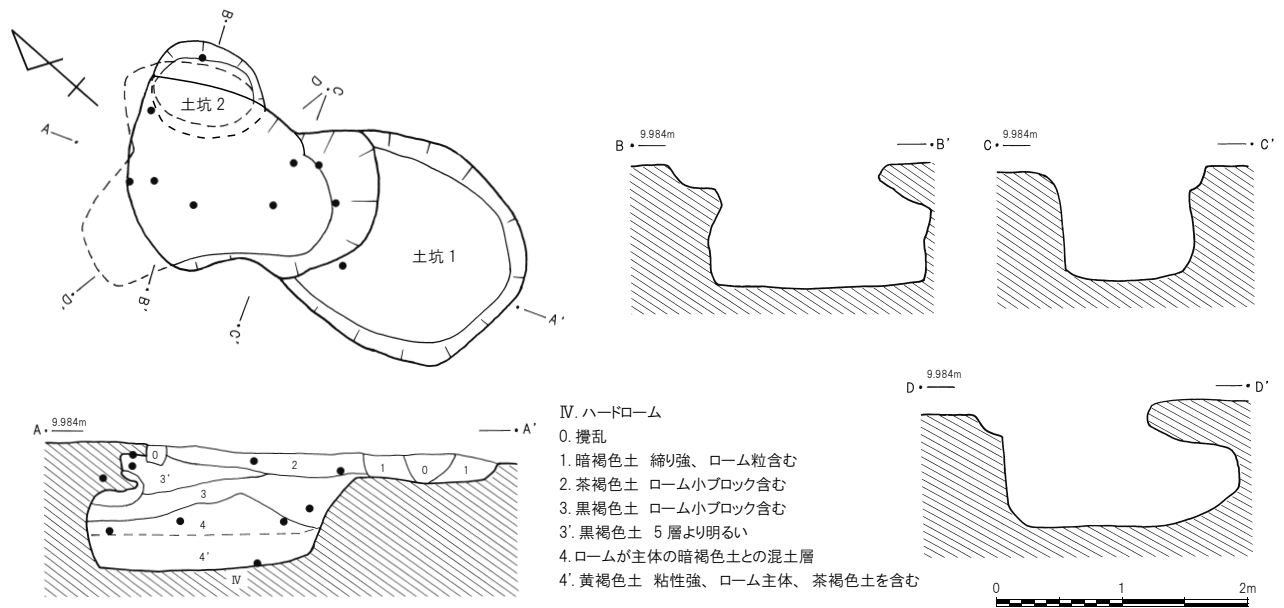
②出土遺物

遺物は土坑 1 の覆土中より多く出土した。また表土中からも数点確認されている。詳細については第 140 図及び第 68 表に掲載した。

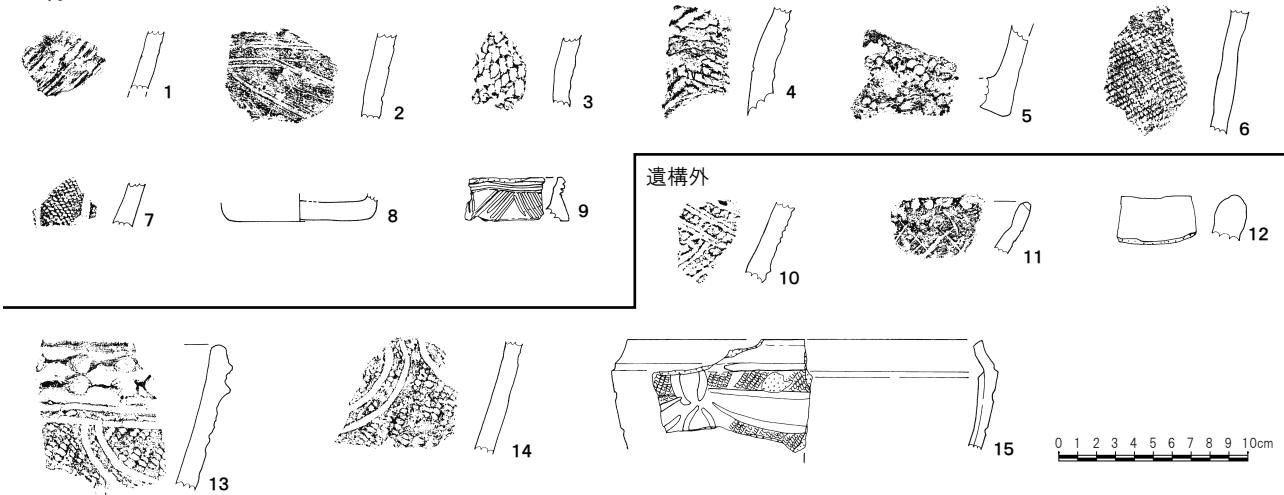


第 139 図 浄禅寺跡遺跡第 54 地点遺構配置図 (1/300)、土層 (1/150)

土坑 1・2



土坑



第 140 図 浄禅寺跡遺跡第 54 地点土坑 (1/60)、出土遺物 (1/4)

第 68 表 浄禅寺跡遺跡第 54 地点出土遺物観察表 (単位 cm・g)

図版番号	出土遺構	種別・器種	技法・文様・備考	時期・型式
第 140 図-1	土坑 1	縄文・深鉢	貝殻条痕文・内面黒色化、胎土に繊維を含む	早期
第 140 図-2		縄文・深鉢	貝殻条痕文・内面黒色化、胎土に繊維とチャート等砂礫を含む	早期
第 140 図-3		縄文・深鉢	地文 RL 縄文・外面一部黒色化、胎土に繊維を含む	前期・黒浜
第 140 図-4		縄文・深鉢	RI、Lr 羽状・胎土に繊維を含む	前期・黒浜
第 140 図-5		縄文・深鉢	底部、LR 縄文か・胎土に繊維と白色粒子を含む	前期
第 140 図-6		縄文・深鉢	RI 縄文・外面に黒斑、胎土に繊維と細かい砂粒を多く含む	
第 140 図-7		縄文・深鉢	地文 LR 縄文、縦位沈線・胎土に白色粒子を含む	中期
第 140 図-8		縄文・深鉢	底部・内外面に被熱の痕跡有、内面ハジケ	—
第 140 図-9		縄文・小型土器	沈線による施文・内外面に黒斑、胎土に砂礫を多く含む	
第 140 図-10	遺構外	縄文・深鉢	Lr+Lr2 本 (逆)、RI+RI2 本 (逆)・胎土に繊維を含む	前期・黒浜
第 140 図-11		縄文・深鉢	口縁部・口唇部に複数の突起、沈線による斜格子文・器面に被熱の痕跡有	
第 140 図-12		縄文・深鉢	口縁部 (波状か)・胎土に黒色粒子を多く含む	中期
第 140 図-13		縄文・深鉢	口縁部、地文 LR 縄文、半截竹管状工具による二重の隆線文に指頭圧痕、沈線による施文・胎土に砂礫を多く含む、No. 14 と同一個体か	後期・加曽利 B II
第 140 図-14		縄文・深鉢	胴部、地文 LR 縄文施文後沈線による施文・胎土に砂礫を多く含む、No. 13 と同一個体か	後期・加曽利 B II
第 140 図-15		縄文・深鉢	口縁部、口径 18.8 cm、LR 縄文磨消、沈線による施文・外面に黒斑、内面黒色化、胎土に白色粒子を含む	後期・加曽利 B II



浄禅寺跡遺跡第 53 地点トレンチ 1



浄禅寺跡遺跡第 53 地点トレンチ 2



浄禅寺跡遺跡第 54 地点トレンチ 1

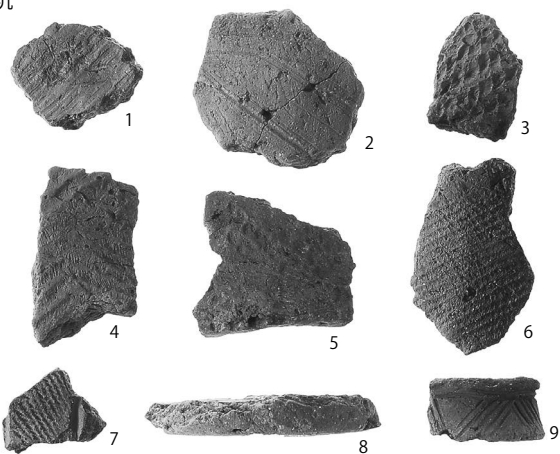


浄禅寺跡遺跡第 54 地点トレンチ 6



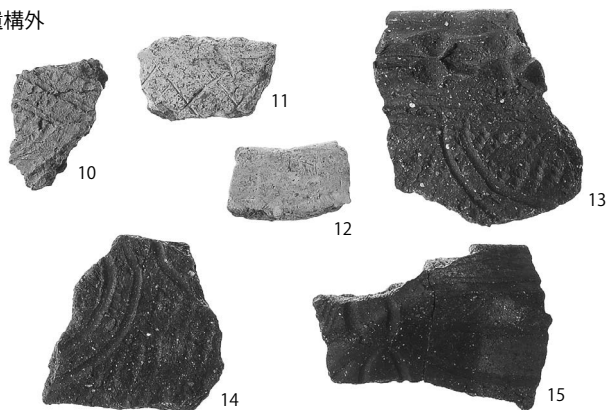
浄禅寺跡遺跡第 54 地点トレンチ 8

土坑



浄禅寺跡遺跡第 54 地点土坑 1・2

遺構外



浄禅寺跡遺跡第 54 地点出土遺物